

いきいき萌丘ささき重信通信

発行：萌丘幼稚園 萌丘東幼稚園 萌丘東保育園 いきいき萌丘東ノ郷 市議 佐々木重信（電話 82-1255）

約束に至らず-----「市政を思い発言する会」から市議を2~3名つくりたいと約束しましたが、子供の教育や進学等の家庭状況や仕事を任されている会社での立場等の理由で、家庭や会社からの理解が困難でした。政治の大切さを分ってくれるのですが、最終的に出馬してもらえず、誠に残念な経緯でして心落した次第です。

そんな経過でしたが、私1人の議会会派「市政を思い発言する会」をつくりました。勿論、多数の重みと少数の大切さを尊重し合って、市長はじめとした執行部から情報や資料を取り寄せて、市民の要望に応えられるよう、分かりやすい内容に纏めて「ささき通信」を継続して参りますこと約束いたします。

市議会一般質問 6月19日、20日です-----佐々木重信は20日午後2時前後予定していますので、市議会に傍聴に来て下さい。質問事項は、市の仕事を頂いている人から市長への寄付について、女性の管理職登用について等を質問いたします。

談話会 7月8日開催します-----「市政を思い発言する会」4回目の談話会（テーマ-----新しい議会と市政について等）は、7月8日（土）午後1時30分、市401会議室にて開催致しますので、出席下さいます様ご案内致します。皆で発言し合って、市政の一端を担って参りたいと思っております。どうぞ、遠慮なくご参加下さい。

市議選での生の声

- ・ 図書館建設は止められないのですか。
- ・ 今はハコモノ建設の時ではありません。
- ・ 市長は、何が目標なの建物づくりですか。
- ・ 市長は、給料以外に多額の寄付金を頂いているのですか。
- ・ 議会が、市長執行部の追認機関（イエスマン議会）の様に見える。
- ・ 女性の管理職が1割にも満たないとは残念ですね。
- ・ 二宮地区にスマートインターやパーキングをつくって欲しい。
- ・ 長沼地区に公衆トイレが無いのは大変不便です。
- ・ 西砂ヶ原、谷貝新田のインフラが遅れている。
- ・ 長沼地区の上下水道の遅れを何とかして欲しい。
- ・ 大和田地区の生活道路が悪くて車が落ちそうです。
- ・ 子ども達にツケが残らないか心配です。
- ・ 二宮は合併してメリットどころか疲弊している。
- ・ 長田地区に食料品のスーパーが欲しい。
- ・ コマツに続いてホンダの撤退は淋しいです。
- ・ 優良企業やコストコの様な目玉店をお願いしたい。

● **会のホームページ**-----「市政を思い発言する会」のホームページを開設してあります。右のQRコードかアドレスにアクセスして、活用頂ければ大変嬉しいです。令和3年の市長選の収支報告等詳細に記載してあります。アクセスし確認して下さい。

QRコード



(<http://mukahatugen.stars.ne.jp>)

真岡市の良いところを積極的に取り入れて発展的充実を図って参りましょう。

私達の真岡市には、素敵な農産物が沢山あります。イチゴの生産は勿論のこと、美味しいトマトやメロンに加えて、茄子（ナス）や萵（ニラ）も沢山とれて、綺麗な花卉等特産品が数々あります。お米も、すごく美味しいのが収穫されています。

これらの農産物や工業団地で作られた商品を集積して販売する体験型で、近くの都市には無いような大型の道の駅を、北関東自動車道に設置し、県内から首都圏まで誘客し、安くて喜ばれる日本一の総合的拠点施設を創ろうではありませんか。

これ位の目標と発想が必要です。今の真岡市に、夢や希望が必要です。建物づくりや形容詞的発想では、人口減は止まりません、発展もありません。

真岡市は、首都東京から100km圏内、進んだ経済や文化にもふれられる距離間です。こんなに恵まれた条件はありません。自然の災害が少ない好条件の都市です。山が崩れて家が潰されることもありません。河川に一部危険はありますが、平地が広がっていて、生活しやすい環境です。恵まれた土地を形成しているのです。

そんな恵まれた立地条件の真岡市です。如何でしょう、大型の道の駅を誘致し、かつ、教育環境を高め健康を守る医療機関への投資を積極的に試みて、住んでみて本当に良かったと思われる真岡市にグレードアップしたら申し分ありません。生活や仕事に、最良の気候条件です。自然環境が最高です。

子ども達は元気です、素敵です。笑顔がイッパイ輝いています。真岡の子ども達に、夢と希望と誇りを与える目標と政策が必要です。市民が心配していることですが、市長は何を目標にしているか分かりません。建物づくりが目的では困ります。

一日も早くみんなで、素敵な農産物や商品の総合的道の駅を、北関東自動車道沿いにつくりましょう。 “なせば成る なさねば成らぬ 何事も” です。

令和3年4月25日執行の市長選の収支報告書から

候補者	佐々木 重信	石坂 真一
収入		
寄付	310,000	3,660,000
その他の収入	1,000,000	1,000,000
合計	1,310,000	4,660,000
支出		
人件費	90,000	950,000
家屋費	70,000	602,416
印刷費	675,600	388,000
広告費	354,420	157,000
文具費		4,904
食糧費		181,030
雑費	66,880	28,283
合計	1,256,900	2,311,633
差額	53,100	2,348,367

石坂候補、総収入4,660,000円 内訳は、本人からの寄付金1,000,000円、政治団体から1,670,000円 建設等の経営者から1,460,000円、無償労務提供が530,000円でした。政治団体の中には建設関係が入っており、寄付の多くが、建設等に関わる方からのものと思料されました。

佐々木候補、建設関係からの寄付は見られず、本人からの寄付金1,000,000円と無償労務提供等の寄付で選挙の費用が賅われたものと見られました。

石坂候補には、こんなに沢山の資金が寄付されておりました。善意の寄付なら申し分ないし凄いことです。然しながら、精査するに寄付に込められた人の思いが見え隠れしている。そんな、石坂候補と佐々木候補の市長選での一面が読みとれる収支報告書でした。